

教科名	保健体育科	担当者	
学習目標 ～意欲的に学習しよう～ ○運動に親しむ習慣を身に付けよう ○健康、安全について理解しよう ○健康の増進と体力の向上を図ろう			

学習のねらい

はじめに 中学校の体育の授業は、3年間の中で、次の2点を重視して行われます。

- (1) 生涯体育・生涯スポーツの基礎をつくる。
- (2) 体力を向上させる。

(1) 人生80年といわれる現状においては、学校を卒業して社会人になってからも自ら進んで運動やスポーツに親しみ、より豊かで、より健康的な生活を送っていこうという考え方です。

(2) 人生の中でも身体的に著しく発育・発達するこの時期（二次性徴）に、より確かな体力を付けていこうということです。

また、中学校においては生徒一人一人の能力や適正に応じて適切な運動方法を身に付け、各種の運動能力や運動技能を高めることにも重点が置かれます。そのため、できる限り個人差に応じた学習を図るため、選択制授業を大幅に取り入れます。

つまり、自分の能力や適正に応じて運動領域や運動種目を選択していく授業が行われます。

- | | | |
|---------------|----|------------|
| ① 学ぶ授業 | から | 学びとる授業へ |
| ② やっていた授業 | から | やっていく授業へ |
| ③ 動かされる授業 | から | 動いていく授業へ |
| ④ 考えさせられていく授業 | から | 考えて行動する授業へ |
| ⑤ 決まっていた授業 | から | 選ぶ授業へ |

ということで、自分たちで授業を創り上げていくことになります。ただし、全くの自由ということではありません。1年生では(1)に力を入れて、2・3年生では(2)以降に力を入れて授業を進めていきます。

年間学習計画

		1 学期				2 学期					3 学期		
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
単 元 の 授 業	1 年	全校体育・交流体育・集団行動	新体力テスト・体づくり運動	新体力テスト・水泳	水泳・保健・定期テスト	器械運動（マット・跳び箱・鉄棒）			保健	柔道・ダンス・バスケ・定期テスト		陸上運動・保健	新体力テスト・体づくり運動・定期テスト
	2 年							球技（ソフト・サッカー・バレー）					
	3 年								保健				

評価の観点・方法

- 楽 ○楽しく参加できたか
意 ○積極的に意欲を持って活動できたか
○体育授業ノート（保健学習ノート等）がきちんとまとめられたか
○忘れ物等がなかったか
協 ○協力して（アドバイスをねぎらいの言葉、チームが盛り上がる言葉）活動ができたか
○準備、後片づけ等が進んでできたか
安 ○安全に注意して活動できたか
技 ○進んで技能の向上に努めたか
○技能の向上があったか

上記の項目の教師の評価と生徒の自己評価を総合して“評価”が出されます。

3つの観点

対象 \ 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
授業態度	運動の特性に応じた技能と生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けている。	運動や健康の自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考えるとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさを味わうために合理的な実践をし、健康の保持増進と体力向上のために主体的に取り組んでいる。
提出物	毎時間ノート記入有（目標・課題・実施内容・評価）		
テスト (ペーパーテスト・実技テスト)	・期末テスト ・单元ごとの実技テスト		
その他（約束）	服装の乱れ・忘れ物・見学等の場合は、減点制としている。		

各学期のテスト・課題・提出物等

- 各学期に期末テストがあります。
○定期的に体育授業ノート、学期ごとに保健学習ノートの提出があります。

授業の受け方や学習の進め方

授業の約束

- 全員参加で楽しい授業にしましょう。（あいさつ、返事は元気よくハキハキと）
○チャイムで始まりチャイムで終わりましょう。
○基本は半袖ハーフパンツで、季節に応じてジャージの着用を可とする。（安全面から上着は入れる）
○集団行動を大切に、きびきびとした行動をとりましょう。
○計画・実行・反省ができる授業にしましょう。
○筆記用具は忘れずにノートは毎時間記入・提出しましょう。
○先生とともに考え、工夫のある授業にしましょう。
○見学は1つ前の休み時間までに報告しましょう。（生徒カード）
○シューズは、スポーツシューズを使用しましょう。（重いシューズは、ふさわしくない）
○髪の毛の長い人は、安全のため縛りましょう。

見学の方法

- 原則として保護者に見学理由を記入してもらい、授業までに、担任と体育学年担当の先生へ提出してください。
○登校後に体調が悪くなった場合は養護の先生の指示を受けてください。